

みずほCustomer Desk Report 2021/04/13号(As of 2021/04/12)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	109.73 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.72	1.1897	130.55	1.3707	0.7623
SYD-NY High	109.77	1.1919	130.60	1.3776	0.7635
SYD-NY Low	109.25	1.1872	129.90	1.3670	0.7596
NY 5:00 PM	109.40	1.1912	130.23	1.3747	0.7623
NY DOW	33,745.40	▲ 55.20	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	13,850.00	▲ 50.19	日本10年債	0.1000	0.00bp
S&P	4,127.99	▲ 0.81	米国2年債	0.1678	1.00bp
日経平均	29,538.73	▲ 229.33	米国5年債	0.8846	1.95bp
TOPIX	1,954.59	▲ 4.88	米国10年債	1.6684	0.73bp
シカゴ日経先物	29,640.00	▲ 305.00	独10年債	-0.2945	0.35bp
ロンドンFT	6,889.12	▲ 26.63	英10年債	0.7870	1.25bp
DAX	15,215.00	▲ 19.16	豪10年債	1.7140	3.10bp
ハンセン指数	28,453.28	▲ 245.52	USDJPY 1M Vol	5.75	▲0.05%
上海総合	3,412.95	▲ 37.73	USDJPY 3M Vol	6.00	▲0.18%
NY金	1,732.70	▲ 12.10	USDJPY 6M Vol	6.29	▲0.17%
WTI	59.70	0.38	USDJPY 1M 25RR	-0.43	Yen Call Over
CRB指数	186.411	▲0.33	EURJPY 3M Vol	6.28	▲0.17%
ドルインデックス	92.14	▲ 0.02	EURJPY 6M Vol	6.73	▲0.13%

東京	東京時間のドル円は109.72レベルでオープン。朝方にパウエルFRB議長から金融緩和を維持するとの発言があったことが意識されてか、仲値後に米金利が反落したことでドル円も109.47まで下落。その後は109円半ば近辺での小幅な推移となり、109.61レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は109.61レベルでオープンし、下落。午前に発表されたユーロ圏2月小売売上高が市場予想の1.7%を遥かに上回り、3.0%増となったことを受け、ユーロ買い・ドル売りが優勢となり、ドル円は一時109.25円まで下げる展開に。結局109.34レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は109円台後半でスタートし、クロス円主導で円買いが進む中、109円台半ばまで下落。その後、対ユーロのドル売りが強まったこともあって一時109.25をつけ、109.34レベルでNYオープン。朝方は主要な米経済指標発表が予定されていない中、安値109.28まで下落するが、海外時間安値(109.25)や前日安値(109.21)を抑えるこの水準で下げ止まる。その後、米金利上昇が支えとなり、109.40近辺までじりじりと買い戻される。午後はブラッド・セントリス連銀総裁がインタビュー「米金融緩和策の縮小について話す時期ではない」と述べるも、市場の反応は限定的で109.40近辺の狭いレンジで推移。終盤も新規の手がかり材料が乏しい中、流れは変わらず、結局、109.40レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.1907レベルでスタートし、ユーロ円の下落に連れ安となり、一時1.1872まで下落。しかし、欧州時間に発表されたユーロ圏2月小売売上高が市場予想を上回るとユーロが買い戻され、1.1918まで上昇し、1.1907でNYオープン。オープンと同時にユーロ買いが一巡する中、朝方は1.1910近辺でもみ合い。一部報道で「ドイツがロックダウン措置の3週間延長を検討」と伝わるも、ユーロドルの反応は限定的。午後は日通し高値を1.1919まで更新する場面もあったが、手掛かり材料難で方向感欠いた値動きが続き、結局、1.1912レベルでクローズ。

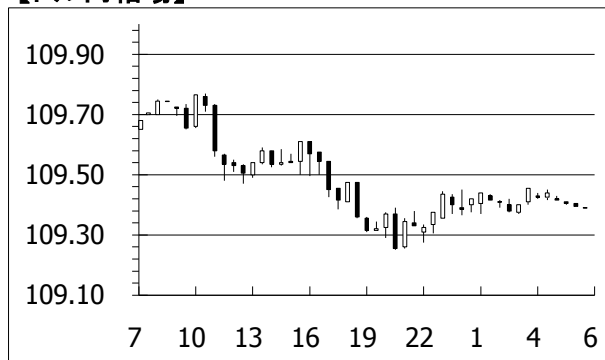
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月12日	18:00	欧 小売売上高(前月比)	2月 3.0%	1.7%
4月13日	02:00	米 ローゼン格林・ボストン連銀総裁 講演	「現在の緩和的な金融政策は適切」	

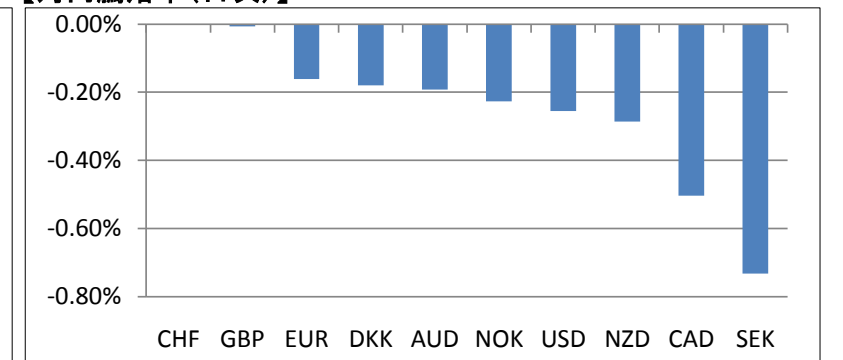
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月13日	15:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	2月 0.5%/-4.5%	-1.5%/-4.9%
	15:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	2月 0.5%/-5.1%	-2.3%/-5.2%
	18:00	独 ZEW調査(現状/期待)	4月 79/-54.1	76.6/-61
	18:00	欧 ZEW景気期待指数	4月 -	74
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	3月 0.5%/2.5%	0.4%/1.7%
		中 貿易収支	3月 \$52.00b	\$78.17b
		中 輸出/輸入(前年比)	3月 38%/24.4%	18.1%/6.5%
4月14日	01:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-
	01:00	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-
	01:00	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.90-109.70	1.1870-1.1970	129.80-130.80

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落する展開。アジア時間は、米金利低下、クロス円下落を背景に109.50近辺まで下落。欧州時間に発表されたユーロ圏2月小売売上高が予想を大幅に上回る結果にユーロ買い・ドル売り優勢となり更に値を下げ、一時109.25をつける。その後、米金利が持ち直したことにより小幅に値を戻し、特段新規手掛かりがない中、109.40近辺で推移。本日のドル円は上値重い展開を予想。足元の調整色はまだ継続していると考えており、引き続き米金利を睨みながらの展開になるだろう。尚、本日は米3月CPIの発表を抑えているが、パウエルFRB議長含むFRB高官から緩和解除には慎重な姿勢が示されており、インフレ加速を示唆する結果となってもドル円の上昇幅は限定的であると考え。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:天雲・天雲 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル		10	11